

第2回 夢洲における博覧会関連事業の円滑な  
実施等に関する連絡会議幹事会

令和2年9月4日開催

議事

- (1) 連絡会議設置要綱の改正  
幹事の追加等のため設置要綱を改正し、承認を得た。
- (2) 「第1回連絡会議及び幹事会」の議事要旨の確認  
第1回の連絡会議及び幹事会の議事要旨の説明を行った。
- (3) 2025年日本国際博覧会の新たな推進体制  
政府における2025年日本国際博覧会の新たな推進体制について説明を行った。
- (4) 2025年日本国際博覧会の今後のスケジュール  
今後のスケジュールについて説明を行った。
- (5) 夢洲における物流交通対策  
夢洲における物流車両に関する対策について説明を行った。
- (6) 夢洲における関連インフラ事業等の概要  
関連インフラ事業の計画工程、工事用車両の対策について、説明を行った。

主な意見

会場整備を円滑に進めていくためには、物流交通対策を含め、各種インフラ整備、工事中の物資や人の輸送、パビリオン整備のスケジュール感を共有しながら進めていくことが必要である。

万博にお越しいただいたお客様が満足して帰っていただくためには、物流交通対策は大きなファクターであり、様々な取り組みを総合的に実施していく必要がある。

物流交通対策のうちの恒久的な対策では、工事期間中に供用、稼働するもの等があり、結果としてそれらが工事期間中の対策となるものと考えている。

今後とも、課題とアイデアを共有しながら進めていくとともに、関連する事業の調整を行っていく。